

避難訓練と防犯教室が行われる！

5月25日（金）午後から、不審者侵入の避難訓練、その後は体育館で、不審者と遭遇した場合の対処法や護身術などを学ぶ防犯教室を行いました。実際に演習するなど真面目に受けることができました。以下は、生徒の感想です。ご覧ください。

今日、防犯教室がありました。放送がかかった後に、体育館に移動しました。その後、警察官から護身術を教えてもらいました。

最近「誘拐」される事件がおきてるのに、もし私に何かあったら護身術を使って身を守りたいと思います。私は今日、皆が放送がかかる前までふざけていて、それで私も周りに流されてふざけていました。でも、本当に不審者が来た時、対応できるようにこれからはきちんとしようと思います。地震のときもマジメにしようと思います。

Sさん

話を聞いて、力が強い人にも振り払ったりできる護身術が分かりました。例えば、手をつかまれた時や胸ぐらをつかまれた時は相手の手の間に自分の手を入れて上に引っ張ればいいと分かりました。輪中の合い言葉みたいな放送を聞いて、しゃべらず移動できたのでよかったです。

この避難訓練は、どれだけ真剣にやれるかで、本当の時に役に立つと思うので、防犯についてしっかりやっていきたいです。

Oさん

移動の時の合い言葉を聞きました。2個あるのでしっかりそれを覚えてすぐに移動できるようにしたいです。防犯教室では、護身術を習いました。手をつかまえられたり、後ろから抱きつかれたり、胸ぐらをつかまれた時に逃げる方法が分かりました。もしもの時に教えてもらえてよかったです。避難訓練は、不審者以外にも地震や火事もあるので、そのときの逃げ方もしっかり学んでおきたいです。帰るときも何人かと歩いて帰りたいです。

Sさん

今日、防犯教室があった。初めて輪島中の合い言葉が分かった。護身術も分かった。いざとなったら、自分の身は自分で守らないといけないから、もしもの対策にこうすればいいと分かった。護身術にもいろんなパターンがあって、覚えやすかった。手をつかまれた時の護身術が分かりやすかった。この防犯教室を今後に生かして、がんばりたい。

Tさん

オーケストラ鑑賞

5月29日（火）午後からオーケストラアンサンブル金沢による鑑賞教室が、「鑑賞能力を高める」「情操を高める」ことを目的に、文化会館で行われました。指揮者の田中祐子氏の司会進行のもと、合計9曲が演奏されました。皆、しっかりとその演奏を聴くことができました。

以下は、生徒の感想です。ご覧ください。

オーケストラ・アンサンブル金沢の演奏を聴きました。どれもとてもきれいな音でした。私は特に日本人が作曲した「弦楽器のためのディヴェルティメント第1楽章」とL.アンダーソン作曲の「ブリンク・ブレンク・ブランク」が心に残りました。コントラバスの二人が目をみながら息を合わせたり笑って演奏したりしていたので、すごく楽しそうでいいなと思いました。とても素晴らしい音だったので、楽しかったです。 Eさん

今日オーケストラがありました。いろいろなきれいな音楽を聴きました。そのほかにもいろいろな楽器があり、すごいと思いました。曲を作った人もすごいし、楽器で演奏している人もすごいと思いました。すてきな演奏が聴けて、本当によかったです。 Hさん

